

平成 31 年 1 月 18 日

平成 30 年度 長野県衛生管理研究会・三部会合同研修会のご案内

「治療、障害と職業生活の両立支援にどう取り組むか」

主催 日本産業衛生学会北陸甲信越地方会  
長野県衛生管理研究会  
産業医部会(長野県)  
産業看護部会(長野県)  
共催 長野県産業看護研究会  
後援 長野県医師会  
長野産業保健総合支援センター  
信州公衆衛生学会

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨今、がん・脳卒中・心疾患・糖尿病・肝炎などは治療技術の進歩により、治療しながら仕事を継続できるようになっております。厚生労働省より「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」が平成 28 年 2 月（平成 30 年 3 月に一部改訂）に公表され、健康経営やワーク・ライフ・バランスの観点からも治療と職業生活の両立支援への取組みが推進されております。

しかし、傷病、障害の治療と職業生活の両立について、支援方法や産業保健スタッフ・医療機関との連携に悩む事業場が少なくありません。今回、長野県内事業場のこうした治療しながら就労する方の実態、両立支援の実態をお伺いしどのような両立支援が必要であるかを検討する機会にしたいと存じます。

謹白

記

- I. 日時 平成 31 年 1 月 28 日 月曜日  
午後 4 時 00 分～午後 6 時 15 分
- II. 場所 信州大学医学部第二臨床講堂（医学部臨床研究棟 4 階）
- III. プログラム
  1. ご挨拶：学会産業衛生専門医、産業看護専門職、地方会の動きについて  
野見山 哲生（日本産業衛生学会北陸甲信越地方会長）
  2. 教育講演 午後 4 時 10 分～4 時 40 分  
座長：塚原 照臣（信州大学医学部産業衛生学講座 教授）  
演者：本田 秀夫（信州大学医学部子どもこのころの発達医学教室 教授）
  3. 教育講演 午後 4 時 40 分～5 時 10 分  
座長：福嶋 義光（セイコーエプソン（株）統括産業医）  
演者：小泉 知展（信州大学医学部包括的がん治療学教室 教授）
  4. 事業場における取組みと課題 午後 5 時 20 分～6 時 10 分  
座長：塚原 照臣（信州大学医学部産業衛生学講座 教授）
    - 1) 「産業医の取組みと課題（仮題）」  
演者：柴 瑛介（エプソン（株） 産業医）
    - 2) 「産業看護職の取組みと課題（仮題）」  
演者：小林きよみ（ミネベアミツミ(株) 産業看護職）
    - 3) 「実施事務従事者の取組みと課題」  
演者：杉崎 勝明（長野県労働基準協会連合会）
- IV. 定員と参加費
  1. 定員 100 名（産業保健に関わる方が対象です）
  2. 参加費用 1,000 円
- V. 連絡先  
〒390-8621 松本市旭 3-1-1  
信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室 水木 将  
電話：0263-37-2622 ファックス：0263-37-3499、メール：prev\_med@shinshu-u.ac.jp
- VI. 参加申し込み  
平成 31 年 1 月 25 日（金）までに、下欄参加申込書にご記入の上、「V. 連絡先」FAXまたはメールで申し込みをお願いいたします。（定員に達し次第締め切らせていただきます。）

**FAX 0263-37-3499**

(必要事項記載後、このままFAXして下さい)

「両立支援にどう取り組むか」

**参加申込書**

**参加者氏名**

---

参加者の立場（以下の欄に○を付してください。）

衛生管理者、 産業医、 産業看護職

産業カウンセラー、 その他の産業保健スタッフ

→（具体的に記載下さい： \_\_\_\_\_）

日本産業衛生学会資格（以下の欄に○を付してください）

会員

非会員

**事業場名等：**

**住 所：**

**連絡先（TEL）：**

**連絡先（メール）：**

---